



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 株式会社三洋堂ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3058 URL <http://www.sanyodohd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員 (氏名) 加藤 和裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画室長

(氏名) 伊藤 勇 TEL 052-871-3434

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,529	△3.6	△89	ー	△59	ー	△96	ー
2019年3月期第2四半期	9,886	△5.3	△9	ー	△3	ー	△2	ー

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △99百万円 (ー%) 2019年3月期第2四半期 △9百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△13.31	ー
2019年3月期第2四半期	△0.45	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,755	4,361	26.0
2019年3月期	17,353	4,460	25.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 4,360百万円 2019年3月期 4,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2020年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2020年3月期 (予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△2.0	△90	ー	△60	ー	△130	ー	△17.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	7,400,000株	2019年3月期	7,400,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	116,606株	2019年3月期	116,606株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	7,283,394株	2019年3月期2Q	6,283,394株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦が世界経済に与える影響や消費税増税及び年金問題などの将来不安から、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、動画や音楽配信、スマートフォン等による時間消費の多様化の影響を受け、雑誌やレンタルの市場縮小が続く一方、楽しさや学び、健康等を大切にするライフスタイルの定着により、新たな市場が広がりをみせています。

このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、DVD・CDのレンタルや文具・雑貨などの販売部門を顧客のニーズの変化にあわせて展開するとともに、学びたい、健康になりたいといったニーズにあわせてフィットネス、教室等を併設した店舗を「ブックバラエティストア」として展開を進めております。

当第2四半期連結累計期間においては、アクロスプラザ恵那店(岐阜県恵那市)の移転増床をおこないました。一方で、砂田橋店、東戸塚校を閉店したことから、第2四半期末時点で79店舗3校となりました。また、養老店(岐阜県養老郡)、知立店(愛知県知立市)の2店舗に「スポーツクラブアクトスWill_G(ウィルジー)」を導入し、フィットネス導入店舗は10店舗となりました。

オペレーション面では、前年度に引き続きレンタル専用セルフレジを7店舗、物販・レンタルを同時に取扱い可能な統合セルフレジを12店舗(レンタル専用からの切り替えを含む)に導入し、セルフレジ導入店舗は36店舗となりました。また、営業時間の見直しを9店舗でおこなうなど、収益力強化のために抜本的な生産性向上策を進めております。

また、本年創業60周年を迎えた当社グループは、お客様への感謝を伝えるために4月からノベルティグッズのプレゼントキャンペーンを開始するとともに、7月には「三洋堂書店60周年記念サイト」を開設いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高95億29百万円(前年同四半期比3.6%減)、営業損失89百万円(前年同四半期は営業損失9百万円)、経常損失59百万円(前年同四半期は経常損失3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失96百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 個人顧客事業

個人顧客事業の売上高は、新規事業部門、文具・雑貨・食品部門、古本部門、TVゲーム部門が健闘いたしました。他の各部門で厳しい推移が続く、全体では93億78百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。また、移転増床やフィットネス事業の拡大を進めたため、関連する経費が増加したことから、セグメントの営業損失は71百万円(前年同四半期は営業利益22百万円)となりました。

個人顧客事業のうち、主要な部門の売上高前年同四半期比は、書店部門4.2%減、レンタル部門15.3%減、文具・雑貨・食品部門0.2%増、セルAV部門6.2%減、古本部門4.2%増、TVゲーム部門1.2%増となり、新規事業部門については、フィットネス事業が売上に貢献したことから、83.0%増となりました。

② サービス販売事業

不動産賃貸収入、自動販売機収入、受取手数料、保険代理業収入などによるサービス販売事業の売上高は、1億49百万円(前年同四半期比14.4%増)となり、セグメントの営業利益は1億5百万円(同10.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は167億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億98百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少などにより流動資産が5億16百万円減少したこと、投資その他の資産の減少などにより固定資産が82百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては123億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億99百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したことから流動負債が2億63百万円減少し、長期借入金の返済が進んだことなどから固定負債が2億36百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては43億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、今後の進捗状況により、連結業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,580,223	3,153,722
売掛金	136,258	130,028
商品	5,799,058	5,676,938
その他	447,087	485,835
流動資産合計	9,962,628	9,446,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,846,754	1,844,949
土地	2,509,504	2,509,504
その他(純額)	520,973	557,349
有形固定資産合計	4,877,232	4,911,803
無形固定資産	115,564	113,327
投資その他の資産	2,398,571	2,284,190
固定資産合計	7,391,368	7,309,321
資産合計	17,353,997	16,755,846
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,748,680	7,238,626
短期借入金	—	199,000
1年内返済予定の長期借入金	573,400	533,752
未払法人税等	3,813	16,718
賞与引当金	46,518	71,828
ポイント引当金	142,230	128,960
資産除去債務	17,851	3,905
その他	384,153	460,295
流動負債合計	8,916,647	8,653,085
固定負債		
長期借入金	2,945,886	2,681,370
退職給付に係る負債	325,743	332,977
資産除去債務	621,449	630,845
その他	84,101	95,905
固定負債合計	3,977,180	3,741,098
負債合計	12,893,828	12,394,184

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,986,000	1,986,000
資本剰余金	1,720,996	1,721,244
利益剰余金	750,203	653,249
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	4,356,679	4,259,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,718	94,276
退職給付に係る調整累計額	7,715	6,664
その他の包括利益累計額合計	103,433	100,940
非支配株主持分	56	747
純資産合計	4,460,169	4,361,662
負債純資産合計	17,353,997	16,755,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,886,776	9,529,810
売上原価	6,856,880	6,572,444
売上総利益	3,029,895	2,957,365
販売費及び一般管理費	3,039,765	3,047,123
営業損失(△)	△9,869	△89,757
営業外収益		
受取利息	1,875	5,131
受取配当金	3,455	3,551
受取保険金	5,336	6,049
協賛金収入	5,567	2,472
排出権収入	—	7,721
その他	10,223	14,601
営業外収益合計	26,458	39,528
営業外費用		
支払利息	7,688	9,239
株式交付費	11,630	—
その他	298	373
営業外費用合計	19,617	9,612
経常損失(△)	△3,029	△59,841
特別利益		
固定資産売却益	11,669	1,100
特別利益合計	11,669	1,100
特別損失		
固定資産除却損	1,445	327
特別損失合計	1,445	327
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,193	△59,068
法人税、住民税及び事業税	6,036	6,404
法人税等調整額	4,071	31,525
法人税等合計	10,107	37,930
四半期純損失(△)	△2,913	△96,998
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△64	△45
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,848	△96,953

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,913	△96,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,811	△1,441
退職給付に係る調整額	△1,189	△1,051
その他の包括利益合計	△7,001	△2,492
四半期包括利益	△9,915	△99,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,850	△99,446
非支配株主に係る四半期包括利益	△64	△45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。